

2017年度生

[グローバル地域文化学部] グローバル地域文化学科
中一種免(社会), 高一種免(地理歴史)

[単位の履修方法]

	必要単位数	
	中一種免(社会)	高一種免(地理歴史)
第①欄(日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作)	9単位	
第②欄(教職に関する科目)	35単位	29単位
第③欄(教科又は教職に関する科目)	2単位	
第④欄(教科に関する科目(必修・選択必修))	30単位	18単位
第⑤欄(教科に関する科目(選択))		2単位
上記単位に加え, 第②, ③, ⑤欄より選択		12単位
合 計	76単位	70単位

※第④欄(教科に関する科目(必修・選択必修科目)), 第⑤欄(教科に関する科目(選択科目))は,
取得を希望する教科のページを参照すること。

グローバル地域文化学科 中一種免(社会), 高一種免(地理歴史) 日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作				
	免許法施行規則に定める科目	本 学 基 準		
		科 目 名	単 位	履 修 方 法
第 ① 欄	日本国憲法	日本の憲法	2	必 修
	体 育	スポーツ・パフォーマンス 1 *	1	必 修
		スポーツ・健康の科学A *	2	2 単位必修
		スポーツ・健康の科学B *	2	
	外国語コミュニケーション	プレ・イングリッシュ・プラクティクム *	4	2 単位以上 必 修
		イングリッシュ・プラクティクム1 *	4	
		イングリッシュ・プラクティクム2 *	4	
		コミュニケーション・イングリッシュ 1 *	1	
		コミュニケーション・イングリッシュ 2 *	1	
	情報機器の操作	情報機器の操作	2	必 修

*は全学共通教養教育科目

2017年度生 グローバル地域文化学科 中一種免(社会), 高一種免(地理歴史)

教職に関する科目, 教科又は教職に関する科目

第②欄 (教職に関する科目)	免許法施行規則に定める科目区分等		本学基準		
	科目	各科目に含める必要事項	授業科目	単位数	履修方法
第②欄 (教職に関する科目)	教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容(研修, 服務及び身分保障等を含む。) ・進路選択に資する各種の機会の提供等	教職概論	2	必修
	教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	必修
		・幼児, 児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児, 児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	発達と学習の心理学	2	必修
		・教育に関する社会的, 制度的又は経営的事項	学校経営と法規 学校教育社会学 人権教育論	2 2 2	1科目必修 必修
	教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	教育課程論	2	必修
		・各教科の指導法	① 社会科・地理歴史科教育法 ② 社会科・公民科教育法 ③ 社会科教育法 1 ④ 社会科教育法 2 ⑤ 地理歴史科教育法	2 2 2 2 2	社会は①②③ 地歴は①⑤ 社会と地歴は①②③⑤ が必修
		・道徳の指導法	※ 道徳教育の理論と実践	2	中一種免のみ 必修
		・特別活動の指導法	特別活動論	2	必修
		・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	視聴覚教育	2	選択
			教育方法論	2	必修
	生徒指導, 教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導の理論と方法	2	必修
		・進路指導の理論及び方法			
		・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談 学校カウンセリング	2 2	1科目必修
	教育実習		教育実習指導	1	必修
			教育実習 A	2	中一種免および中高両方の場合「AとB」または「C」が必修, 高一種免のみは「B」が必修
教育実習 B			2		
教育実習 C			4		
教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2	必修		
第③欄	教科又は教職に関する科目	※ 道徳教育の理論と実践	2	高一種免のみ選択	
		* 特別支援と福祉の教育	2	中一種免は必修 高一種免は選択	
		学校教育文化論(1)	2	選択	
		学校教育文化論(2)	2		
		生涯教育計画論	2		
		比較生涯学習論	2		
		学校教育図書館論	2		
		学校図書館メディアの構成	2		
		学習指導と学校図書館	2		
		読書と豊かな人間性	2		
		情報メディアの活用	2		

※「道徳教育の理論と実践」は中一種免(社会)では必修科目, 高一種免(地理歴史)の場合は「教科又は教職に関する科目」の単位として算入されます。

*「特別支援と福祉の教育」は介護等体験を行う前年度までに, 必ず履修してください。未履修の者は介護等体験を行うことはできません。

- [注]1. 取得しようとしている教科の教科教育法以外の教科教育法を修得しても, 免許・資格関係履修要項の「上記単位に加え, 第②, ③, ⑤欄より選択」の欄には単位数として算入できないので注意して登録すること。
2. 中一種免と高一種免の両方の免許を取得しようとしている場合, 教育実習Cを履修することによって, 高一種免の第②欄の必要な単位数を2単位オーバーすることになるが, この2単位は免許・資格関係履修要項の「上記単位に加え, 第②, ③, ⑤欄より選択」の欄の単位数には算入できないので注意して登録すること。

2017年度生 グローバル地域文化学科 中一種免(社会) 教科に関する科目

		免許法施行規則に定める科目	科目名	単位	履修方法
第④欄	教科に関する科目(必修・選択必修科目)	日本史及び外国史	日本史概論	4	必修
			アジア・太平洋地域文化の形成1	2	
			アジア・太平洋地域文化形成論1	2	
			西洋文化史概説(1)	2	
			西洋文化史概説(2)	2	
		地理学(地誌を含む。)	地理学1	2	必修
			地理学2	2	必修
「法学、政治学」	法学1 *	2	同一科目 4単位 必修		
	法学2 *	2			
「社会学、経済学」	政治学1 *	2		1科目 必修	
	政治学2 *	2			
「哲学、倫理学、宗教学」	哲学概論(1)	2	同一科目 4単位 必修		
	哲学概論(2)	2			
	倫理学概論(1)	2			
	倫理学概論(2)	2			
	宗教学概論(1)	2			
	宗教学概論(2)	2			
第⑤欄	教科に関する科目(選択科目)		ヨーロッパ地域文化の形成2	2	選択
			ヨーロッパ地域文化形成特論1	2	
			ヨーロッパ地域文化論1	2	
			ヨーロッパ地域文化特論2	2	
			ヨーロッパ地域文化特論5	2	
			ヨーロッパの課題7	2	
			アジア・太平洋地域文化の形成2	2	
			アジア・太平洋地域文化形成論2	2	
			アジア・太平洋地域文化論1	2	
			アジア・太平洋の課題1	2	
			アジア・太平洋の課題7	2	
			南北アメリカ地域文化の形成1	2	
			南北アメリカ地域文化形成特論1	2	
			南北アメリカ地域文化の多様性1	2	
			南北アメリカ地域文化特論2	2	
			南北アメリカの課題3	2	
			東洋文化史概説(1)	2	
			東洋文化史概説(2)	2	
			グローバル・ 이슈ー(地球規模課題とアフリカ)	2	
			ヨーロッパ地域文化特論6	2	
			アジア・太平洋地域文化特論5	2	
	南北アメリカ地域文化特論4	2			
	南北アメリカ地域文化特論5	2			

*は全学共通教養教育科目

2017年度生 グローバル地域文化学科 高一種免(地理歴史) 教科に関する科目					
第④欄	教科に関する科目(必修・選択必修科目)	免許法施行規則に定める科目	科目名	単位	履修方法
		日本史	日本史概論	4	必修
		外国史	アジア・太平洋地域文化の形成1	2	
			アジア・太平洋地域文化形成論1	2	
			西洋文化史概説(1)	2	
			西洋文化史概説(2)	2	
人文地理学 及び 自然地理学	地理学1	2			
	地理学2	2			
地誌	地誌学	2			
第⑤欄	教科に関する科目(選択科目)		ヨーロッパ地域文化の形成2	2	※ 選 択
			ヨーロッパ地域文化形成特論1	2	
			ヨーロッパ地域文化論1	2	
			ヨーロッパ地域文化特論2	2	
			ヨーロッパ地域文化特論5	2	
			ヨーロッパの課題7	2	
			アジア・太平洋地域文化の形成2	2	
			アジア・太平洋地域文化形成論2	2	
			アジア・太平洋地域文化論1	2	
			アジア・太平洋の課題1	2	
			アジア・太平洋の課題7	2	
			南北アメリカ地域文化の形成1	2	
			南北アメリカ地域文化形成特論1	2	
			南北アメリカ地域文化の多様性1	2	
			南北アメリカ地域文化特論2	2	
			南北アメリカの課題3	2	
			東洋文化史概説(1)	2	
			東洋文化史概説(2)	2	
			グローバル・ 이슈ー(地球規模課題とアフリカ)	2	
			ヨーロッパ地域文化特論6	2	
	アジア・太平洋地域文化特論5	2			
	南北アメリカ地域文化特論4	2			
	南北アメリカ地域文化特論5	2			

※第⑤欄から、2単位以上必修のこと。別に②③⑤欄から12単位必要。